

令和5年 果樹病害虫発生情報 第13号

作物名：ぶどう（8月下旬）

1 ベと病（津軽地域対象）

葉、果房ともに発病は確認されなかった。

表1 巡回調査におけるベと病(葉)の発生状況(品種:スチューベン)

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率(%)					発生園地率(%)	発病葉率(%)	発病度
			甚	多	中	少	無			
津軽	本年	6	0	0	0	0	100	0	0	0
	前年	6	0	0	16.7	33.3	50.0	50.0	3.67	2.83
	平年	6	0	0	3.1	11.0	86.0	14.0	0.94	0.46

注) 1 発生程度：甚 発病葉率51%以上、多 同31~50%、中 同11~30%、少 同10%以下
2 調査方法：新梢10本について、基部葉から連続10葉における発病葉数を発病程度別に調査

表2 巡回調査におけるベと病(果房)の発生状況(品種:スチューベン)

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率(%)					発生園地率(%)	発病果房率(%)	発病度
			甚	多	中	少	無			
津軽	本年	6	0	0	0	0	100	0	0	0
	前年	6	0	0	0	0	100	0	0	0
	平年	6	0	0	0	0	100	0	0	0

注) 1 発生程度：甚 発病果房率51%以上、多 同31~50%、中 同11~30%、少 同10%以下
2 調査方法：100果房における果粒の発病を発病程度別に調査

2 褐斑病（県南地域対象）

新梢の発病葉率及び発病度は平年より低かった。

表3 巡回調査における褐斑病の発生状況(品種:キャンベル・アーリー)

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率(%)					発生園地率(%)	発病葉率(%)	発病度
			甚	多	中	少	無			
県南	本年	6	0	0	33.3	66.7	0	100	8.83	2.96
	前年	5	20.0	0	40.0	40.0	0	100	24.80	12.55
	平年	6	2.0	17.6	22.1	38.5	19.8	80.2	16.14	6.14

注) 1 発生程度：甚 発病葉率71%以上、多 同31~70%、中 同11~30%、少 同10%以下
2 調査方法：新梢10本について、基部葉から連続10葉における発病葉数を発病程度別に調査

3 晩腐病（県南地域対象）

発病果房率及び発病度は平年より低かった。

表4 巡回調査における晩腐病の発生状況(品種:キャンベル・アーリー)

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率(%)					発生園地率(%)	発病果房率(%)	発病度
			甚	多	中	少	無			
県南	本年	6	0	0	0	66.7	33.3	66.7	1.83	0.46
	前年	5	40.0	0	20.0	20.0	20.0	80.0	36.00	15.75
	平年	6	4.0	0	8.7	46.6	40.8	59.2	6.16	2.48

注) 1 発生程度：甚 発病果房率51%以上、多 同31~50%、中 同11~30%、少 同10%以下
2 調査方法：100果房における果粒の発病を発病程度別に調査

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
E-mail:byogaichu@pref.aomori.lg.jp 担当:主査 齊藤景子